

# 岡山県障害者権利擁護セミナー

【日時】 令和4年12月4日(日) 13:30~16:00(受付13:00~)

【会場】 きらめきプラザ/岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館 3階 301会議室  
岡山市北区南方2-13-1 (手話・要約筆記あります)



【対象】 県民の方、福祉・介護・保健・医療等サービス・教育関係者、企業、障害のある方を雇用する事業者 等

新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、オンライン開催のみになることもあります

【会場定員】 100名(先着順) オンライン配信(手話・要約筆記あり)も行います(視聴のみ可)

【参加費】 無料

【参加申込期限】 11月25日(金) ※ただし、定員に達し次第、締め切ります



## 「共に地域で暮らすには」

13:30~13:35 開会あいさつ

13:35~14:45 第1部 パネルディスカッション「地域福祉づくりの取組みから学ぶ」

パネリスト： 特定非営利活動法人 岡山マインド「こころ」から 3名

コーディネーター： 特定非営利活動法人 岡山マインド「こころ」 代表理事

一般社団法人お互いさま まびラボ 副代表理事 多田 伸志 氏

### 【プロフィール】

24時間全開放病棟の精神科病院まきび病院の相談員として23年間、失敗を重ねながら勤務。当事者が堂々と「隠さず」に地域で暮らすことを目的に2002年NPO法人岡山マインド「こころ」を当事者の仲間たちと設立。2011年には、補助金をもらわない地ビール醸造所・ビアホールと、仲間で助け合って暮らすグループホームを立ち上げ、2014年にはマインド作業所(地域活動支援センターⅢ型)を開設し、地ビールの原料である麦芽をつくるプラントを整備し、岡山大学資源植物科学研究所(倉敷市)で開発された大麦から本物の倉敷産地ビールをつくり、お披露目する寸前、2018年7月西日本豪雨災害で大きく被災する。その後も「当事者主体」にこだわりながらまちの住民と共に復旧・復興への活動を続け、2019年には真備町内の約30団体が参加する医療・福祉事業所の任意の会「真備連絡会(真備地区関係機関・事業所等連絡会)」の有志で復興まちづくり会社「一般社団法人お互いさま・まびラボ」を設立。精神障害者も参画する被災者支援・まちづくり活動で更なる土着を目指している。



14:45~15:00 休憩 ビデオ放映 ～岡山のまちを「あいサポーター」でいっぱい！～

15:00~15:30 第2部 会場との意見交換会

15:30~15:55 第3部 講演「本人の意思決定への支援」 ～QOLの視点から～

講師： 今岡社会福祉士事務所 社会福祉士 今岡清廣 氏

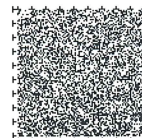
1・2部を踏まえて、どの障害の方にも共通する権利擁護として「本人主体の意思決定」が行われることが大切である。そのための必要な支援について、QOLの視点から考えてみる。

15:55~16:00 閉会あいさつ



■主催 岡山県  
岡山県障害者権利擁護センター(公益社団法人 岡山県社会福祉士会)

■協力 公益社団法人 岡山県聴覚障害者福祉協会 / 岡山PC要約筆記研究会





■後援(予定・順不同)

【福祉・医療関係団体】

公益社団法人岡山県医師会／一般社団法人岡山県医療ソーシャルワーカー協会／一般社団法人岡山県介護福祉士会／一般社団法人岡山県介護支援専門員協会／公益社団法人岡山県看護協会／特定非営利活動法人岡山県自閉症協会／社会福祉法人岡山県社会福祉協議会／岡山県障害福祉施設等協議会／公益財団法人岡山県身体障害者福祉連合会／特定非営利活動法人岡山県精神障害者家族会連合会／一般社団法人岡山県精神保健福祉協会／岡山県精神保健福祉士協会／岡山県相談支援専門員協会／一般社団法人岡山県手をつなぐ育成会／岡山県民生委員児童委員協議会／岡山市民生委員児童委員協議会

【権利擁護関係団体】

中国税理士会成年後見支援センター(岡山県支部連合会)／特定非営利活動法人岡山高齢者・障害者支援ネットワーク／公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート岡山県支部／公益社団法人リーガル・エイド岡山／特定非営利活動法人おかやま成年後見サポートセンター



会場参加希望のお申込みについては電話・ファックス・メールのいずれかの方法にて、事務局あてにお申し込みください。

【会場参加希望者用】

※新型コロナウイルスの感染対策のため換気の徹底に努めます。そのため、会場内が肌寒くなる可能性があります。各自防寒対策をお願いいたします

お名前	電話番号	お勤め先・学校名	ご利用の場合は○印
			手話・要約筆記・車いす席 介助者席( )人
			手話・要約筆記・車いす席 介助者席( )人

事務局 公益社団法人 岡山県社会福祉士会・岡山県障害者権利擁護センター  
 TEL 086-201-5253 (平日8時30分~17時)  
 FAX 086-201-5340 Mail office@csw-okayama.org

《ご希望・必要な配慮があればお書きください》

Empty rounded rectangular box for special requirements.

【オンライン配信参加希望者用】

下記①か②のどちらかの方法でお申込みください。

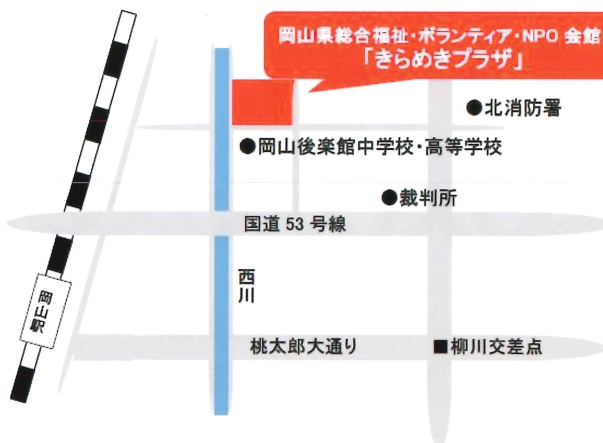
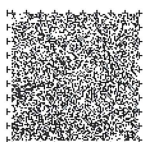
①QRコードでお申込



②メールでお申込 office@csw-okayama.org

【必須項目】件名:12/4権利擁護セミナーオンライン参加希望  
本文:お名前、電話番号、所属先

★★開催1週間前を目途に配信情報をメールでお送りします★★



※入場券は発行いたしません。直接、会場へお越しください。

※この参加申込で知り得た情報は、本業務を行う目的以外には使用しません。

※お越しの際は、公共交通機関・近隣の有料駐車場(各自負担)をご利用ください。

※障害者専用(ほっとパーキング)駐車場はありますが、台数に限りがあり、駐車出来ない場合があります。